

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間を想定した避難訓練、地域住民の方々も含めた訓練が行われていない。	地域住民の方々の協力も得ながら避難訓練の実施を行う。	・地域の方との交流をはかり、グループホームを知って頂く。 ・運営推進会議で、地区長、民生委員の方々への協力をお願いしていく。また、他の出席者からの助言を仰ぐ。 ・隣接する同法人の職員アパートの住民の方にも主旨を理解してもらい協力を得る。	12ヶ月
2	6	鍵をかけないケアの実践	施錠の時間を減らしていく	・運営推進会議内でこの問題点に対する報告と、今後について検討していく。 ・スタッフ間での情報交換を密にし、入居者の状況を把握して、その日の施錠等を考慮していく。	12ヶ月
3	20	入居者1人1人の「思い」が十分に引き出せていない。	その人らしさを知る工夫をする。	・生活歴について再度家族や友人等から詳しく情報を得る。 ・本人との会話の中から情報を収集し、カンファレンス内で検討していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。